



JSPS

第12回在英日本人研究者会議 英国サバイバルセミナー

JBUK

Japanese Researcher's
Network Based in the UK

日時: 2017年2月22日(水) 18:00~20:30
会場: JSPS ロンドン Lecture Hall @Ground Floor
言語: 日本語

プログラム:

17:30 開場、レジストレーション

18:00 開会、JSPS ロンドン上野信雄センター長より挨拶

18:05 「イギリスでのPIポスト獲得について」

保明綾, Dr Aya Homei, Lecturer, School of Arts, Languages and Cultures, University of Manchester

専門は医史学・科学技術史。マンチェスター大学でPhD取得後、同大学及びケンブリッジ大学のResearch Associate等を経て2009年より現職。ポスドクを経てLecturerになるための就職活動、家庭と研究の両立のコツ、Lecturerとしてのやりがいについて、ご講演いただきます。

18:30 「研究の黒子の本音: プロポーザル評価、研究評価、論文査読の現場から」

富山哲男, Professor Tetsuo Tomiyama, Life Cycle Engineering, Cranfield University

専門は設計学・設計方法論。東京大学、オランダのデルフト工科大学を経て2012年から現職。「プロポーザルを書いて、結果を出して、論文を書いて」という研究の表側に対して、普段意識することの少ない「プロポーザルを読んで、結果を評価して、論文を査読して」という研究の裏側について、ご講演いただきます。

18:55 「研究の厳しさと喜び」

永瀬秀明, Professor Hideaki Nagase, Kennedy Institute of Rheumatology, University of Oxford

専門は生化学、細胞外マトリックス。アメリカのカンザス大学を経て1999年にインペリアル・カレッジのケネディ・リウマチ研究所へ。2011年、研究所のオクスフォード大への統合によりオクスフォード大へ。現在は名誉教授。長年のご経験に基づいて、研究は未開領域への探検(予測外の発見は最大の喜び)、創造性を養うには(他の分野の研究者との交流から学ぶ喜び)、国際会議と共同研究から豊かさを(海外研究交流)、といったキーワードで、ご講演いただきます。

19:20 集合写真撮影

19:25 レセプション

乾杯 倉田佳奈江・在英国日本国大使館・一等書記官(科学技術担当)

20:30 終了